

問1 内閣の重要事項を協議する「閣議」について、その運営の仕組みや背景を説明した文として最も適切なものはどれか。 (2018年 香川県公立入試 類似)

1. 各省庁の事務次官が集まり、実務的な方針を内閣総理大臣に報告するための形式的な会議である。	2. 内閣総理大臣と国務大臣が出席し、内閣の連帯責任を担保するために全会一致で意思決定を行う。	3. 国会の承認を得たあとに、内閣総理大臣がその執行方法を国務大臣に指示する場である。	4. 国民からの直接選挙で選ばれた閣僚が、行政各部の予算配分を多数決で決定する場である。
---	---	---	--

問2 議院内閣制をとる日本において、衆議院が「内閣不信任の決議」を可決した場合、内閣がとらなければならない行動とその期限について説明したものとして正しいものはどれですか。 (2020年 福岡県公立入試 類似)

1. 内閣は、10日以内に衆議院を解散するか、または内閣総辞職をしなければならない。	2. 内閣は、30日以内に国民投票を行い、内閣の信任について国民の判断を仰がなければならない。	3. 内閣は、直ちに最高裁判所に憲法判断を仰ぎ、内閣の継続が可能かを確認しなければならない。	4. 内閣は、直ちに衆議院と参議院の両方を解散し、総選挙を実施しなければならない。
--	---	--	---

問3 日本の国会において、毎年1回、1月中に召集されることが法律で定められており、会期が150日間と決まっている国会の名称として正しいものを選びなさい。 (2024年 富山県公立入試 類似)

1. 通常国会	2. 参議院の緊急集会	3. 特別国会	4. 臨時国会
---------	-------------	---------	---------

問4 日本の議院内閣制において、衆議院議員総選挙の結果、多くの議席を獲得した政党が「与党」として政権を担当することが一般的です。このように、議席数と政権の形成が直接的に結びつく理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2022年 島根県公立入試 類似)

1. 内閣総理大臣は国会議員の中から国会の議決によって指名されるため、衆議院で多数派を占める政党の代表が選出されることになるから	2. 衆議院議員選挙の得票数に基づき、最高裁判所が最も支持を集めた政党の党首を内閣総理大臣に任命する仕組みとなっているから	3. 参議院の議決に関わらず、衆議院の指名のみで天皇が内閣総理大臣を決定し、政権を委ねる慣習があるから	4. 有権者が選挙において、政党への投票とは別に内閣総理大臣を直接選出する投票を同時に行っているから
--	---	---	--

問5 日本の国会は二院制を採用していますが、そのうち、議員の任期が4年で、途中で解散がある議院を何といいますか。 (2016年 北海道公立入試 類似)

1. 内閣	2. 衆議院	3. 最高裁判所	4. 参議院
-------	--------	----------	--------

問6 日本国憲法において規定されている、内閣総理大臣の指名と任命の仕組みについて説明したものとして、正しい内容はどれですか。 (2026年 和歌山県公立入試 類似)

1. 国民が選挙によって直接内閣総理大臣を指名し、国会の承認を得て天皇が任命する。	2. 国会が国会議員の中から内閣総理大臣を指名し、その指名に基づいて天皇が任命する。	3. 衆議院議長が国会議員の中から内閣総理大臣を指名し、最高裁判所長官が任命する。	4. 天皇が国会議員の中から内閣総理大臣を指名し、内閣の助言と承認によって任命する。
---	--	---	--

問7 日本の司法制度改革の一環として導入された、一般の市民が裁判官とともに審理に参加する「裁判員制度」について、この制度が実施される裁判所と、対象となる裁判の種類の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2023年 山形県公立入試 類似)

1. 最高裁判所で行われる、憲法判断が必要な刑事裁判の終審	2. 地方裁判所で行われる、殺人などの重大な刑事裁判の第一審	3. 地方裁判所で行われる、損害賠償などを争う民事裁判の第一審	4. 簡易裁判所で行われる、罰金刑などが科される刑事裁判の第一審
-------------------------------	--------------------------------	---------------------------------	----------------------------------

問8 三審制における手続きのうち、第一審の判決に対して納得がいけない場合に、第二審の裁判所に裁判のやり直しを求めることを何といいますか。 (2022年 熊本県公立入試 類似)

1. 控訴	2. 上告	3. 告訴	4. 告発
-------	-------	-------	-------

問9 日本の政治制度における国会の役割について、その地位と権限の組み合わせとして適切なものはどれですか。 (2026年 三重県公立入試 類似)

1. 行政の最高機関として、予算の執行を管理し、行政運営に必要な政令を制定する。	2. 国権の最高機関として、唯一の立法権を持ち、法律の制定や条約の承認を行う。	3. 各自治体の代表機関として、地域独自の条例を制定し、住民の直接投票を管理する。	4. 憲法の番人として、法律が憲法に違反していないかを判断し、違憲立法審査を行う。
--	---	---	---

問10 国会は「国権の最高機関」であるとともに、「国の唯一の立法機関」でもあります。この「唯一の立法機関」という原則に関する説明として正しいものはどれですか。 (2016年 兵庫県公立入試 類似)

1. 一度成立した法律については、裁判所であってもその内容が憲法に違反しているかどうかを判断できないという原則。	2. 法律の制定だけでなく、予算案の作成や最高裁判所長官の指名も国会が単独で行うという原則。	3. 地方自治体が定める「条例」を含め、日本国内のすべてのきまりを国会が制定しなければならないという原則。	4. 国の法律を制定する権限は国会のみに属し、国会以外の機関が勝手に法律を作ることはできないという原則。
--	--	---	--

問11 ある民事事件において、最初に簡易裁判所で審理が行われ、判決が下されました。しかし、原告はこの判決に不服があったため、第2審を申し立てることになりました。このとき、第2審の審理を担当する裁判所として適切なものはどれですか。 (2024年 香川県公立入試 類似)

1. 高等裁判所	2. 最高裁判所	3. 家庭裁判所	4. 地方裁判所
----------	----------	----------	----------

問12 国会が「国政調査権」を行使する主な目的や、その仕組みの説明として最も適切なものはどれですか。 (2023年 島根県公立入試 類似)

1. 行政の活動が適正に行われているかを監視し、新しい法律の制定や予算の審査に役立てるため。	2. 内閣が制定した政令が、憲法や法律に違反していないかを確定的に判断するため。	3. 地方自治体の首長が、国の定めた法律に従って行政を行っているかを直接指揮するため。	4. 職務上の義務に著しく違反した裁判官を辞めさせるべきかどうか、裁判を行うため。
--	--	---	---

問13 高等裁判所で行われた第二審の判決に対して不服がある場合、さらに上級の裁判所に審理を求めることができる。原則として最高裁判所に対して行われる、この手続きを何というか。 (2025年 青森県公立入試 類似)

1. 抗告	2. 控訴	3. 告訴	4. 上告
-------	-------	-------	-------

答え合わせ・解説

問1	答え 2 内閣総理大臣と国務大臣が出席し、内閣の連帯責任を担保するために全会一致で意思決定を行う。	閣議は内閣総理大臣が主宰し、国務大臣（各省の長など）が出席して行われる内閣の最高意思決定機関です。日本国憲法下では、内閣は一体となって国会に対し責任を負うため、方針を決定する際には一部の反対も認めない全会一致の形式をとることで、組織としての結束を維持しています。
問2	答え 1 内閣は、10日以内に衆議院を解散するか、または内閣総辞職をしなければならない。	憲法第69条の規定により、内閣不信任決議案が可決された場合、内閣は10日以内に衆議院を解散して国民に真意を問うか、あるいは自ら総辞職して内閣を解散させるかの選択を迫られます。これは内閣が衆議院の信任を基盤として成り立っているという議院内閣制の原則に基づいています。
問3	答え 1 通常国会	毎年1回、1月に召集される国会は常会とも呼ばれ、次年度の予算案の審議や法律案の提出などが行われます。会期は150日間ですが、1回に限り延長することが認められています。内閣が必要と認めた際や議員の要求があった際に開かれる臨時国会や、衆議院解散後の総選挙後に行われる特別国会とは区別されます。
問4	答え 1 内閣総理大臣は国会議員の中から国会の議決によって指名されるため、衆議院で多数派を占める政党の代表が選出されることになるから	日本国憲法では、内閣総理大臣は国会がその議員の中から指名することとされています。衆議院と参議院で異なる指名がなされた場合には衆議院の優越が認められるため、事実上、衆議院で過半数の議席を持つ政党の代表が指名され、その政党が「与党」として内閣を組織する仕組みになっています。国民が直接選ぶわけではないため「直接選挙」とする選択肢は誤りであり、また任命権を持つのは天皇ですが、それは国会の指名に基づいた形式的なものです。
問5	答え 2 衆議院	衆議院は任期が4年で、任期満了前であっても解散が行われることがあります。これに対し、参議院は任期が6年（3年ごとに半数が改選）で解散はありません。この制度の違いは二院制の基礎として頻出です。
問6	答え 2 国会が国会議員の中から内閣総理大臣を指名し、その指名に基づいて天皇が任命する。	内閣総理大臣は、行政権の属する内閣の首長です。憲法の定める議院内閣制に基づき、国会が国会議員の中から指名を行い、その指名に基づいて天皇が国事行為として任命を行います。天皇には指名権はなく、形式的に任命を行う役割を担っています。
問7	答え 2 地方裁判所で行われる、殺人などの重大な刑事裁判の第一審	裁判員制度は、国民の視点を裁判に反映させ、司法に対する理解と信頼を深めるために導入されました。この制度は、すべての裁判ではなく、殺人や強盗致死傷などの特定の重大な刑事事件が対象となります。また、三審制のうち最初の段階である第一審において、地方裁判所で実施される仕組みとなっています。民事裁判は対象外であり、最高裁判所で行われることもありません。
問8	答え 1 控訴	日本の裁判所では、上級の裁判所に判決の再審査を申し立てることを総称して「上訴」といいます。そのうち、第一審の判決に対する不服申し立てを「控訴」、第二審の判決に対する不服申し立てを「上告」と呼び、段階的に慎重な審理が行われます。
問9	答え 2 国権の最高機関として、唯一の立法権を持ち、法律の制定や条約の承認を行う。	国会は主権者である国民から直接選挙で選ばれた議員で構成されるため、民主主義の観点から「国権の最高機関」とされています。その中心的な仕事は、国民の生活を規定する法律の制定です。また、国際的な約束事である条約が日本の法律や利益と矛盾しないかをチェックするために、国会による承認が必要とされています。行政権に基づく政令の制定や予算の執行は内閣の役割であり、違憲立法審査権は裁判所が持つ権限です。
問10	答え 4 国の法律を制定する権限は国会のみに属し、国会以外の機関が勝手に法律を作ることはいけないという原則。	「国の唯一の立法機関」には、国会だけが国の法律を作る権限を持つという「国会中心立法の原則」と、他の機関の関与を必要とせず国会の議決だけで法律が成立するという「国会単独立法の原則」の二つの意味があります。これにより、国民の代表ではない行政機関などが勝手に国民を縛るルール（法律）を作ることを防いでいます。なお、地方公共団体が作る条例などは、その地域に限定されたルールであるため、この原則の例外として認められています。
問11	答え 4 地方裁判所	裁判は第1審が行われる裁判所によって、その後の審理を担当する上級裁判所が異なります。簡易裁判所が第1審（初審）であった場合、第2審の控訴先は地方裁判所となります。なお、地方裁判所が第1審であった場合の第2審は高等裁判所、第3審は最高裁判所という流れになります。
問12	答え 1 行政の活動が適正に行われているかを監視し、新しい法律の制定や予算の審査に役立てるため。	議院内閣制をとる日本において、立法府である国会が行政（内閣）をチェックすることは、民主主義を維持する上で非常に重要です。国政調査権によって得られた情報は、議論の根拠として活用されます。裁判官を辞めさせる仕組みは「弾劾裁判所」であり、法律が憲法に違反していないか判断するのは主に裁判所が行う「違憲審査制」の役割です。
問13	答え 4 上告	第二審の判決に対する不服申し立てにより、第三審（主に最高裁判所）を求めることを「上告」といいます。第一審に対する不服申し立てである「控訴」と区別して覚える必要があります。「告訴」は犯罪被害者が捜査機関に犯罪事実を申告し処罰を求めることであり、裁判所への不服申し立てとは異なります。